

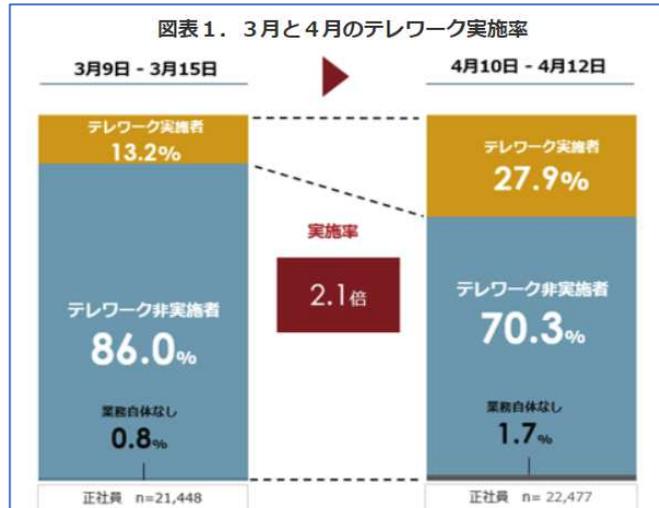
6. 解説「関連データ・用語・仕組み」:テレワークの実施率

コロナ禍において、テレワークが不可避となっている。その実態調査による概要は以下の通りである。

- 緊急事態宣言以後、それ以前の2倍ほど導入実績が進んでいる。
- 大企業ほど導入が進んでいるが、それでも、大企業で43%程度に留まっている。
- 新型コロナが収束した後もテレワークを続けたい人は53.2%。20代と30代では6割を超えている。

[出典：株式会社パーソル総合研究所]

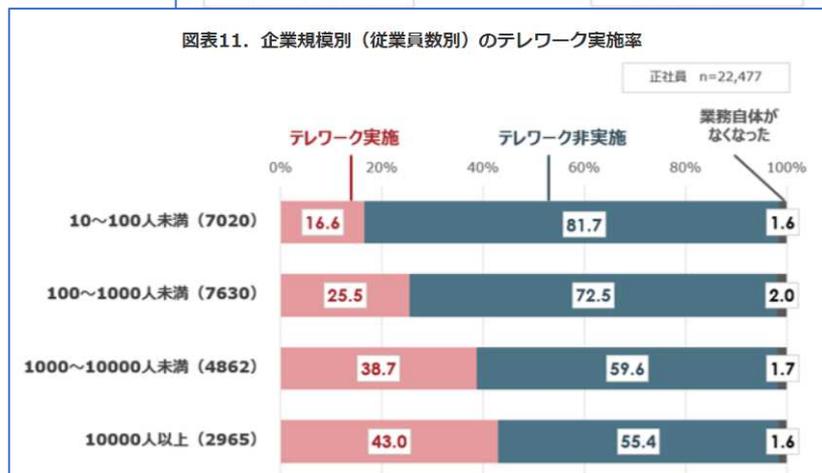
<https://bit.ly/3cMRbDs>



- 週3-4回以上のテレワーク/リモートワークを利用している人は全国で20.0%、東京都に居住している人では36.5%。

[出典：株式会社NTTデータ経営研究所]

<https://bit.ly/2ScRpvH>



外出自粛80%が要請されているにもかかわらず、この程度しかテレワークが進まないのは、テレワーク環境（インターネット通信環境、テレワークになじむ業務の仕組み等）がないことと、従業員も集団空間を離れての個人空間ベースでの働き方に慣れていないことにその主たる原因があると思われる。

半年後、1年後の数値もみてみたい。

